

熱硬化性樹脂

Vol.14 No. 1 (1993)

— 目 次 —

一般報文

ナフタレン骨格を有する新規エポキシ樹脂の合成と硬化

……飯島孝雄・楊 波・田中 学

福田和吉・友井正男 ……(1)

N^o-シアノグアニジンとホルムアルデヒドとの反応 (VI)

—ジアミノメチレンウレア塩酸塩の結晶構造—

……戎野棟一・滝本道明

高橋みゆき・柴 隆一 ……(11)

総 説

不飽和ポリエステル樹脂の最近の進歩

……小笠原芳弥 ……(18)

酸無水物系エポキシ樹脂硬化剤

……谷 昭二・山中正彦・橋本茂樹 ……(28)

第42回熱硬化性樹脂講演討論会・要旨・質問・回答……(40)

投稿規定 ……(60)

編集委員会 ……(62)

熱硬化性樹脂

Vol.14 No. 2 (1993)

— 目 次 —

一般報文

- 相分離反応を用いる均一系触媒での選択的ビスフェノール生成反応
……野原敏勝・伊東久美子
森 滋・稲富茂樹……(63)
- ビフェニル骨格を有するエポキシ樹脂の構造と物性
……梶 正史・荒牧高範・中原和彦……(71)
- ナフタレンジオール系エポキシ樹脂の構造と物性
……梶 正史・荒牧高範・中原和彦……(79)

技術報文

- 新規脂環式エポキシ樹脂に関する研究 (第3報)
耐アーク性, 耐トラッキング性を有する新規エポキシ樹脂積層板
……時澤 誠・岡田博義
若林信克・佐藤正一……(84)

総 説

- ドライフィルムフォトレジストの最近の動向
……佐藤次郎……(92)
- 人工大理石の動向
……菅原正紀……(104)
- アミノ樹脂の最近の動向
……太田明博……(116)
- 編集委員会
……(129)

熱硬化性樹脂

Vol.14 No. 3 (1993)

— 目 次 —

一般報文

- アミンまたはアリル変性マレイミド樹脂の硬化物特性
……榎 尚史・竹田 敏郎・石井敬一郎……(131)
- スチレンと *p*-ジビニルベンゼンのラジカル共重合に
おけるマイクロゲル化の臨界条件
……松本 昭・山下 幸彦・大岩 正芳……(139)

総 説

- 環境問題と自動車塗料技術の動向—欧米を中心として—
……中道 敏彦……(146)
- 地球環境問題とプラスチックのリサイクル
……森川 徹夫……(161)
- マレイミド樹脂の最近の進歩
……石井敬一郎……(167)
- 熱硬化性粉体塗料の最近の動向
……阿河 哲朗……(181)
- 編集委員会……(188)

熱硬化性樹脂

Vol.14 No.4(1993)

— 目 次 —

一般報文

多官能型ナフタレン系エポキシ樹脂の構造と物性

……梶 正史・荒牧 隆範・中原 和彦……(189)

フェノール樹脂の構造と硬化物物性

……平井 良明・久保田義昭・松本 明博……(196)

剛直な骨格を有する新規エポキシ樹脂の合成と硬化

……飯島 孝雄・相川登志夫・福田 和吉・友井 正男……(202)

ノート

ポリエチレン被覆鋼管ライニング用エポキシプライマーの耐熱水性向上に関する検討

……時澤 誠・若林 信克・佐藤 正一・青柳 禎城・織田 文彦……(213)

トリス(2-カルバモイルオキシエチル)イソシアヌレートとのホルムアルデヒドとの反応生成物

……竹内 茂彌……(217)

総 説

テレケリクスを用いるネットワーク高分子合成の新技术

……手塚 育志……(222)

「熱硬化性樹脂」第14巻総目次……(236)

編集委員会 ……(237)